



## ホテル業における 空調熱源設備の更新及び最適運用による省エネ

このホテルでは、「こころからの笑顔でのおもてなし」をコンセプトに掲げ、訪れるお客さま、ひとりひとりを温かくお迎えしています。24時間365日稼働しているこのホテルは、お客さまが快適に過ごせる環境を第一に考えながら、省エネにも取り組んでいます。

今回、空調熱源設備を吸収式冷温水発生機からヒートポンプチラーに更新するとともに、季節・稼働状況に合わせた運用を図ることによって省エネルギーを達成することができました。

### ■ 改善効果

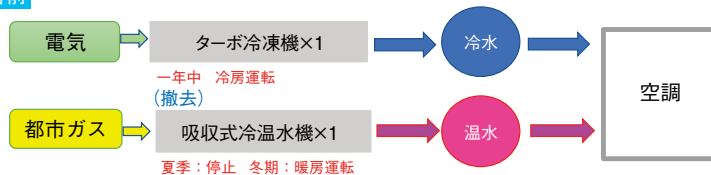
- 従来のシステムと比較して
  - ・ 年間一次エネルギー使用量：23.4%低減
  - ・ 年間エネルギー費用：21.6%低減
  - ・ 年間CO<sub>2</sub>排出量：23.4%低減\*

### ■ 設備概要

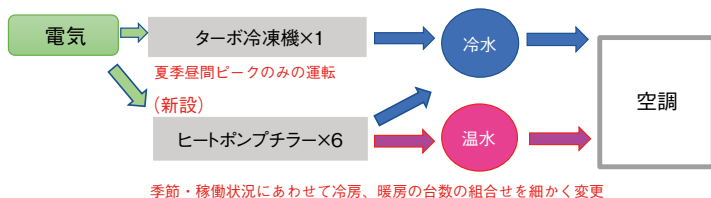
- ターボ冷凍機×1台（既設）
  - ・ 冷凍能力500USRT
- ヒートポンプチラー×6台（新設）
  - ・ 冷暖能力150kW
- 吸収式冷温水発生機×1台（撤去）
  - ・ 冷凍能力260USRT、暖房能力227USRT

#### システム図

##### 改善前



##### 改善後



\* 電力のCO<sub>2</sub>排出係数：0.463kg-CO<sub>2</sub>/kWh